

2015 年最初のレース一月壱岐ハーフ、昨年から年代カテゴリーが 60 歳以上のクラスが出来チャンス到来と意気込んでいましたが帰省前日に義父が脳梗塞に倒れ危篤状態の為レースは自粛、今年こそと意気込んで走りましたが予定よりは 5 分以上遅く何とか 3 位キープ 1 : 44 分でゴール(70 歳近付くと年々スピードが落ちます)続いて 2 月初め豪州南岸の町 Geelong で Ironman 70.3 2 年振りの海外レースです。(昨年は前述の父に加え千恵美も手術や治療の為、海外も自粛中でした) 途中 Sydney に寄り観光、ハーバーブリッジは青年の船で訪問した 43 年前と変わらずダイナミックな姿です、橋の下や上を走ったり、クルーズボートからの眺めは最高で十分楽しめ、おまけは私がトイレに行ってる間に、千恵美は夫婦連れの増田明美さんを見つけて握手?のハプニング有り。

レース開催のジロング市は景色の良いグレートオーシャンロードの起点で海岸沿いの起伏の多い町でした、夏休みのせいかな?日中は街は人出も少なく 6 時過ぎるとスーパーも閉り静か、それでも海辺のレストランでは陽気にビールや食事を楽しむ人々で賑わっていました。 翌朝バイクでスイム会場のビーチで試泳してみるとの海水はそこそこ透明でしたが水温は(南極に近い?)からか夏でも 20 度以下で冷たくフルウエット持参しなかった事をチョット後悔、レースコースはバイクもランも緩いアップダウンが多く風も気に成ります。

レース当日は、薄暗い空の下、予報の雨も少なそう、千恵美とホテルを出発。スタートエリアへは 1.6km 程歩き、TA のバイクラックに行くとライバル 2 名(同年代)はすでに準備 OK、アメリカから参加の Edward 氏にポンプ借りて空気を入れともに検討を誓う。日本人はリレーチームの 3 人が出場

スタート前、一緒に写真撮る。ウェーブ 3 組目は 8 時 20 分スタートです。やはり皆フルスーツでロングジョンは殆ど見かけません、待機中もう一人のライバル・オージーの Hutchinson 氏が話し掛けてきて僕の予想タイムを聞かれ 6 時間チョットと答える、2 ショットで写真、パシャ!間もなく 8 時 20 分ホーンの音で浜から一斉ダイブ!私はバトルを避け無理せず後方から泳ぐ、バトルも少なく折り返し過ぎると水温にも慣れ何とかいけそうな感じ、浜に戻りタイムを見ると 40 分とまずまず OK、ですがバイクラックには 2 人のバイクは無く急いでバイクスタートに向かう、いきなりの登り坂を上がり公園の中を過ぎると郊外迄の一本道。天気が曇り出すと風が冷たく寒く鼻水が出だす、ひたすらペダルを回し体を温めて 1 周回目迄は何とか目標タイムの 90 分余りでしたが後半はロングライドの不足が祟り + 10 分余り遅くバイクフィニッシュ。

ランに入ると風が暑さを和らげて走りやすいが頭に水掛け欠かせません。初め少し押えて走り折り返してきた Edward を見付け、チョットペースアップ

(向うも気付いた様子で声を掛け合い)折り返すごとに距離は縮みモチベーションもアップだが背中が見えた、20km手前からなんか頭がふわっとして足運びが悪い(しまった脱水症状か?) 結局離されラストスパートも無くゴール。



6時間14分38秒のフィニッシュでした。リカバリーエリアではノンアルコールのビール飲みながら先着の2人と握手、互いの健闘を祝う。バイクやギアバックを受け取り一旦ホテルに戻りシャワーを浴びて着替え、又レース会場迄戻り、受付テントでの表彰式を待つが中々始まりません。おまけに表彰は若いエイジが先、プロが始まり13年のハワイチャン



G・Alexanderが2連覇でした。パーティなしではちょっと物足りませんが僕は3/3の3位だから贅沢は言えません。この大会は豪州選手権も兼ねていて

地元の選手はW受賞のメダルも授与、ライバルHutchinsonは昨年が続いての年代1位ダブル受賞です。Edward共々3人一緒に写真を撮って別れた後、浜辺沿いのレストランでジロング最後のディナーはいピザとサラダにビールで乾杯!

翌日は電車で1時間ほどのMelbourne市に移動、この都市も3度目27年振りです、街は変わり殆ど記憶は無く3日間ハプニングの連続でした。その1:日本でネット予約したグレートオーシャンツアーは前日に確認したのに迎えに来ず(旅行社の手違いでホテル間違えた?)

その2:市内を走るトラムのレストランのディナーでシャンペンの飲み過ぎか脱水~低血圧症???帰り道での信号待ちの時、崩れ落ち?(記憶無く)直ぐ快復するも救急車の到着で有無を言わずメディカル・チェックに問診を受けるが結果は異常なし、親切にもホテル迄救急車にて送って頂きラッキー。

(と想像していたら帰国後¥46000程の請求書が届きショック!)

その3:再度申し込んだGオーシャンツアーは又々迎えに来ず丁度近くに停まった同じ会社のバスを見付けて何とか集合場所へ。送迎サービスも信じられない。幸い、ツアーで訪れた海岸のダイナミックな自然の景色は最高!でした。

その4:倒れた(崩れ落ちた)件が気に成り高血圧症の私は脳梗塞等の心配も有り念の為MRIの検査を受けると梗塞は無いものの脳腫瘍が見つかりOh My God!なんてこったい!晴天の霹靂です。再度精密なMRI検査に聴覚/視覚・並行神経等の検査を受けましたが左の聴力が半分以下に低下以外は症状が殆ど見つからず先生も7月10日の再検査の結果を見てみましょうと云う訳で経過観察後の状況次第で夏から放射線治療か、開頭手術に成ります。さらに経過観察かも・・・? 現在も体調は普通ですが何分頭に腫瘍があるのは気持ち良くありません、Drから国内レースならOK?と云われたけど検査迄自粛し、只今練習のみ継続中